

令和6年度「共食の場」アンケート 調査票

<調査対象について>

本調査は、「子ども食堂」や「高齢者サロン」など、地域住民が集まって食事を
する「共食の場」を対象に行うものです。

貴団体の概要について、ご記入下さい。

運営団体名 (個人の場合はお名前)		
食堂、サロン等の名称		
代表者名		
活動地域 (食堂、サロン等を開催して いる市町村名を記載)		
連絡先 (※)	住所	〒 ー
	電話	
	メールアドレス	
	担当者名	

※連絡先は、「あおもり食育カルタ」のプレゼント(抽選で10団体)を希望する場合は御記入ください。

アンケートは次のページから御回答ください。

(以下、令和6年度の活動についてお答えください。)

※選ぶ場合は、
☑又は■として
ください。

問1 食事を提供する目的は何ですか。

下記の各項目について、「とても当てはまる」から「全く当てはまらない」までのうち、当てはまるものを1つお選びください。

	選択肢 (それぞれ1つに○)			
	とても 当てはまる	どちらかと いえば当て はまる	どちらかと いえば当て はまらない	全く当ては まらない
みんなで一緒に食べること (共食)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
子どもや高齢者の健康維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
食に関する知識を伝えること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域での居場所づくり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高齢者や障害者を含む多様な地域住民と 交流する機会の提供	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
生活困窮家庭への支援	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高齢者の楽しみ、生きがいづくり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他、目的としていることがあれば、御記入ください。 (具体的に)				

問2 提供する食事について意識していることとして、当てはまるものを全てお選びください。

<input type="checkbox"/> 主食・主菜・副菜をそろえている	<input type="checkbox"/> 青森県産食材を使用している
<input type="checkbox"/> 旬の食材を使用している	<input type="checkbox"/> 多様な食材を使用している
<input type="checkbox"/> 郷土料理や伝統料理を提供している	<input type="checkbox"/> 家庭でも再現できるレシピを使用している
<input type="checkbox"/> 特に意識していることはない	
<input type="checkbox"/> その他	
(具体的に)	

問3 食事提供に係る費用はどのように賄っていますか。(当てはまるものを全てお選びください。)

- 運営団体の別の事業による利益 助成金の活用(助成金名等:)
企業や住民からの寄付 参加者の自己負担
その他

(具体的に)

問4 食事提供に必要な食材はどのように調達していますか。(当てはまるものを全てお選びください。)

- スーパーなどの店舗で購入 企業等から値引価格での購入 フードバンクからの提供
企業や住民からの寄付 参加者の持ち寄り
その他

(具体的に)

問5 食事提供の頻度は、どの程度ですか。(当てはまるものを1つお選びください。)

- ほぼ毎日 週1～2回程度 2週間に1回程度
月1回程度 数箇月に1回程度 不定期
その他

(具体的に)

問6 参加者の対象として、当てはまるものを全てお選びください。

- 未就学児 小学生 中学生 高校生
子供に付き添う親 高齢者 それ以外の大人(18歳以上)

問7 これまでの1回当たりの参加人数及び運営スタッフの人数は、平均してどの程度ですか。

【参加人数】

人

【運営スタッフ】

人

問8 食事を提供する際の会場として、どのような場所を利用していますか。(当てはまるものを全てお選びください。)

- 貴団体の所有施設 公共施設(公民館、児童館等)
他団体・個人等所有の施設 その他()

問9 食事提供以外に、参加者の食に関する体験活動や、食に関する知識を深めることにつながる取組として、どのようなことを行っていますか。（当てはまるものを全てお選びください。）

- 温かな団らんのある共食の場を提供している
- 配膳の手伝いをしてもらっている
- 調理の手伝いをしてもらっている
- 食材の旬や栄養などについて、話して聞かせている
- 食事と健康との関係について、話して聞かせている
- 箸使い等の食べ方・作法について、（子どもに）話して聞かせている
- 郷土料理や日本の伝統料理を献立に加え、そのことを伝えている
- 料理教室等の調理体験イベントを開いている
- 食材の命や農林・漁業・畜産関係者の苦労について、話して聞かせている
- 農林・漁業・畜産関係者と参加者が交流できる機会を設けている
- 参加者が農林・漁業・畜産を体験する機会を設けている
- その他

（具体的に）

特に行っていない

問10 「共食の場」の運営にあたって、課題と感じていることを全てお選びください。

- 運営費の確保
- スタッフの確保
- 開催場所の確保
- 食材の確保
- 参加者への周知
- その他

（具体的に）

アンケートは以上です。ありがとうございました。